

令和7年度第1期大学院商学研究科外国人留学生入学試験

博士前期課程 経営学専攻 外国語科目（英語） 解答又は解答例

第1問

(1)

英語

managerial functions

日本語

経営機能によって

(2)

英語

Planning

Organizing

Commanding

Coordinating

Controlling

日本語

計画すること

組織化すること

指令すること

調整すること

統制すること

(3)

① 権限

authority

② 責任

responsibility

③ 業績

performance

④ (権限の) 委譲

delegation

⑤ 経営行動

managerial behaviors

⑥ 従業員

employees

⑦ 賞罰

rewards and punishments

⑧ 共通目的

common goal

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(英語) 経営学専攻 解答又は解答例

第2問

フィンテックは「金融技術」の略で、多くの国で数十億ドル規模の産業を生み出した世界的なイノベーションブームである。フィンテックは金融サービスの未来とみなされており、変動費の削減によって、銀行、保険会社、年金基金など既存の金融サービス事業者に挑戦してきた。フィンテックのサービスは、通常、モバイルアプリを介してデジタルかつオンラインで提供される。信用リスク分析を含むバックエンド操作は、しばしば高度に自動化される。この業界は、信用リスク分析に高度な技術を適用する最前線にある。(12点)

COVID-19 パンデミックの発生により、世界中の多くの金融市場で前例のないほど価格暴落に見舞われた。このパンデミックは、かなり予想外であったが、2つの問題がすでに顕現化していた。第1に、フィンテック企業は、高リスクの借入人に、しばしば低い貸出基準で融資を実行したので、多くの場合、既存の銀行よりも市場価値を失った。第2に、高度な計量経済学的手法では、危機を予測する能力が限られていた。(10点)

フィンテック業界を擁護する立場からすると、フィンテックの成長は、他の多くのイノベーション同様に、投資家の過剰な興奮によって引き起こされ、おそらくモデル基準を下回る貸出基準に繋がったことを強調したい。さらに、信用リスクは一般的にタイムラグで実現し、我々はパンデミックが信用リスクに及ぼす影響を完全に確認しているわけではない。伝統的に、景気後退は失業をもたらし、住宅およびその他の担保価値が低減した借入人の財産および流動性の低下を招く。その結果、将来、信用損失が発生する確率と規模が増大する。高度なモデルは即時の危機予測には失敗したかもしれないが、従来のモデルよりも新しいリスクレベルに迅速に適応するかもしれない。(12点)

来たる信用危機は、おそらく、フィンテックと先進的な信用リスクアプローチの失敗と解釈されるだろう。本書では中立的な立場をとり、すべての手法をパンデミックのレベルに基づいて判断する。世界金融危機を深刻な経済ショックと捉え、これら先進的なアプローチが、あたかも危機前に構築され、その後、ユーステストされたかのように、当該アプローチのパフォーマンスを分析する。(8点)

フィンテックと銀行業は大きなストレスに晒されており、その結果、銀行業は変革する可能性がある。しかしながら、我々は、新規のビジネスモデルが新規テクノロジーを使用して、既存の貸出人に挑戦し続けると考えている。本書は、共通の理解を提供し、信用リスクアナリストがそれに伴う機会から恩恵を受ける一助となろう。(8点)

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(英語) 会計学専攻 解答又は解答例

第1問

01.

独立した監査人による財務諸表監査の目的は、財務諸表上における財政状態、経営成績、およびキャッシュフローが、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、すべての重要な点において、適正に表示されていることについて意見表明することである。監査報告書は、監査人が意見表明する手段である。あるいは、状況に応じては、意見不表明が必要になる。どちらの場合であっても、監査人の監査は PCAOB の基準に従って実施されたかどうかについて記載する。PCAOB 基準は、監査人に対して、自らの意見として、財務諸表が一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠しているかどうか表明することを求めている。さらに、PCSOB 基準は、過年度の財務諸表との関連で、当期の財務諸表の作成において、会計基準が一貫して遵守されていないような状況を特定化することを求めている。

02.

監査人は、誤謬あるいは不正に関わらず、財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を提供するように監査を計画し実施する責務を有する。監査証拠の特性や不正の特徴により、監査人は、重要な虚偽表示が発見されることの保証について、絶対的ではなく、合理的な保証を得ることができる。監査人は、誤謬か不正に関わらず、財務諸表に重要性のない虚偽記載を発見することについて、合理的な保証を得るための監査を計画し実施する責任は有しない。

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(英語) 会計学専攻 解答又は解答例

第2問

日本語仮訳

なぜ、ISSB は公開草案を公表するのですか？

これらの提案は、主要な利用者（投資家、債権者）からの要請に応えるものです。一般目的財務報告の利用者（投資家、債権者）が、企業の企業価値を評価するために、より一貫性があり、完全で、比較可能かつ検証可能な持続可能性に関連する財務情報を求める声に応えるものです。企業がレジリエンスを維持する能力は、様々な資源と関係に依存しています。そのような資源や関係には、従業員、開発した専門知識、地域社会や天然資源との関係などが含まれます。投資家、融資者、その他は、企業が直面するサステナビリティ関連の重大なリスクと機会について、その企業への資源提供に関する意思決定に資するために、情報を提供します。このような情報は、企業の財務諸表に含まれる情報を補足し、補完するものです。

企業価値とは、短期、中期、長期の将来キャッシュ・フローの量、時期、確実性についての予想と、企業のリスク・プロファイル、資金調達へのアクセス、資本コストに照らしたそれらのキャッシュ・フローの価値を反映しています。財務諸表に記載される情報及び企業の持続可能性関連財務情報開示に含まれる情報は、主要な利用者が企業の企業価値を評価するために不可欠なインプットになります。本提案は、企業がさらされる重要なサステナビリティ関連のリスクと機会に関する重要な情報を開示することを要求します。

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(日本語) 商学・経営学・会計学専攻(共通) 解答又は解答例

第1問

問1

- (A) 3
- (B) 2
- (C) 3
- (D) 1
- (E) 4

問2 (解答例)「いのちの格差」をできるだけ小さくするためには、まず、全ての人間が人間としての価値において平等であることを認識する必要がある。また、その認識に立った社会制度や法律・施設が作られていくことが大切であると考え。 (104字)

問3 (解答例)人を差別・排除していないはずだった自分たちが人を分け隔てしていることに気づかされたから。 (44字)

問4 (解答例)『あんたもわしも おんなじいのち』やないのか」という言葉は、いつも、奥田氏たちに、人と人とを分断して他者排除的・差別的に考えたり行動したりしていないかを点検させてくれている、ということ (92字)

問5 (解答例)皆の命は平等だという価値観に立つ自分たちの活動は、人を排除・差別していないと思いつつも知らぬ間に人を分け隔てする意識を持たないように、自分自身が努めることでもある、ということ (87字)

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(日本語) 商学専攻 解答又は解答例

第2問

1. 下線部①「グローバル化の恩恵」について

グローバル化により、先進国は低コストで高品質な製品を輸入し、物価の安定と産業の高度化を実現した。一方、新興国は輸出拡大や外資流入により経済成長を達成し、雇用創出が進んだ。例えば、東南アジア諸国は製造業の発展を通じて所得水準を向上させた。(120字)

2. 下線部②「企業の社会的責任(CSR)」の役割と経済的意義

1990年代以降、CSRは企業の持続可能な成長に不可欠となった。環境対応や労働環境の改善はESG投資の拡大を通じて企業価値を向上させる要因となる。例えば、脱炭素経営やサプライチェーンの透明性向上は、規制対応のみならず競争力強化にも寄与する。(118字)

3. 下線部③「サプライチェーン」の基本概念と国際貿易における重要性

サプライチェーンとは、原材料調達から製造・物流・販売までの一連の流れを指す。国際貿易において、効率的なサプライチェーンの構築はコスト削減と供給の安定性を確保する要因となる。近年は地政学リスクに備え、持続可能性やレジリエンスの向上が求められている。(120字)

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(日本語) 商学・経営学・会計学専攻(共通) 解答又は解答例

第1問

問1

- (A) 3
- (B) 2
- (C) 3
- (D) 1
- (E) 4

問2 (解答例)「いのちの格差」をできるだけ小さくするためには、まず、全ての人間が人間としての価値において平等であることを認識する必要がある。また、その認識に立った社会制度や法律・施設が作られていくことが大切であると考え。 (104字)

問3 (解答例)人を差別・排除していないはずだった自分たちが人を分け隔てしていることに気づかされたから。 (44字)

問4 (解答例)『あんたもわしも おんなじいのち』やないのか」という言葉は、いつも、奥田氏たちに、人と人とを分断して他者排除的・差別的に考えたり行動したりしていないかを点検させてくれている、ということ (92字)

問5 (解答例)皆の命は平等だという価値観に立つ自分たちの活動は、人を排除・差別していないと思いつつも知らぬ間に人を分け隔てする意識を持たないように、自分自身が努めることでもある、ということ (87字)

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(日本語) 経営学専攻 解答又は解答例

第2問

CSRの基本的性格は、資本主義の発展に伴う株式会社企業の影響力(権力)の拡大を背景に、企業活動の否定的影響やそれに起因する企業批判を緩和(対応)し、自由企業体制(経済的自由)を維持・発展させるための制度的・イデオロギー的取り組みとして生成し展開されてきたものである。CSRに関する賛否両論の本格的な議論が展開されたのは1960年代以降のアメリカである。フリードマンのCSR批判論によれば、唯一の企業の社会的責任は、「ゲームの規則の範囲内で、その資源を使用し、その利益を増大するように計画された活動に従事することである」であり、その根拠として、経営者は株主の代理人であるという点と、「公共とビジネスの二分法」の2点である。ライシュによれば、過去に成果を上げたCSRに関連する取り組みは、個別企業の告発ではなく、すべての企業が変わらざるを得ない政治的行動を刺激したところに特徴があり、社会のルールを変えることができた。しかし、現代CSRは本当に必要な社会的規制の意義を隠蔽すると批判し、民主主義の復権という立場に立ったCSR否定論である。

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(日本語) 商学・経営学・会計学専攻(共通) 解答又は解答例

第1問

問1

- (A) 3
- (B) 2
- (C) 3
- (D) 1
- (E) 4

問2 (解答例)「いのちの格差」をできるだけ小さくするためには、まず、全ての人間が人間としての価値において平等であることを認識する必要がある。また、その認識に立った社会制度や法律・施設が作られていくことが大切であると考え。 (104字)

問3 (解答例)人を差別・排除していないはずだった自分たちが人を分け隔てしていることに気づかされたから。 (44字)

問4 (解答例)『あんたもわしも おんなじいのち』やないのか」という言葉は、いつも、奥田氏たちに、人と人とを分断して他者排除的・差別的に考えたり行動したりしていないかを点検させてくれている、ということ (92字)

問5 (解答例)皆の命は平等だという価値観に立つ自分たちの活動は、人を排除・差別していないと思いつつも知らぬ間に人を分け隔てする意識を持たないように、自分自身が努めることでもある、ということ (87字)

令和7年度日本大学大学院商学研究科博士前期課程外国人留学生入学試験(第1期)

外国語科目(日本語) 会計学専攻 解答又は解答例

第2問

問1 診断的コントロールシステムとは何かを説明しなさい。

診断的コントロールシステムとは、組織体の成果をモニターに、事前に設定された業績基準からの逸脱を是正するためにマネジャーが用いる公式の情報システムである。

問2 インターラクティブ・コントロールシステムとは何かを説明しなさい。

インターラクティブ・コントロールシステムとは、戦略上の不確定要素という外部事象に関する情報の探索活動を活発化させる目的で、マネジャーが定期的に、部下の意思決定活動に個人的に介入するために用いる公式の情報システムである。

問3 具体的な診断的コントロールシステムの例を一つ挙げなさい。

予算システム

問4

次の()に適切な言葉を入れて文章を完成させなさい。

(a) 診断的コントロールシステムとインターラクティブ・コントロールシステムの違いは、()にある。

(b) 診断的コントロールシステムの本質は()にある。

(c) 診断的コントロールシステムは、()を実現された戦略に変換するため必要不可欠である。

(d) インターラクティブ・コントロールシステムは、さまざまなデータを1カ所にまとめ、状況の変化を探索しようとするための測定システムであるため、()になぞらえることができる。

(e) インターラクティブ・コントロールシステムによって、新たな戦略の()へとつながっていくこともある。

(a) その利用方法

(b) 例外管理

(c) 意図した戦略

(d) 気象観測システム

(e) 創発